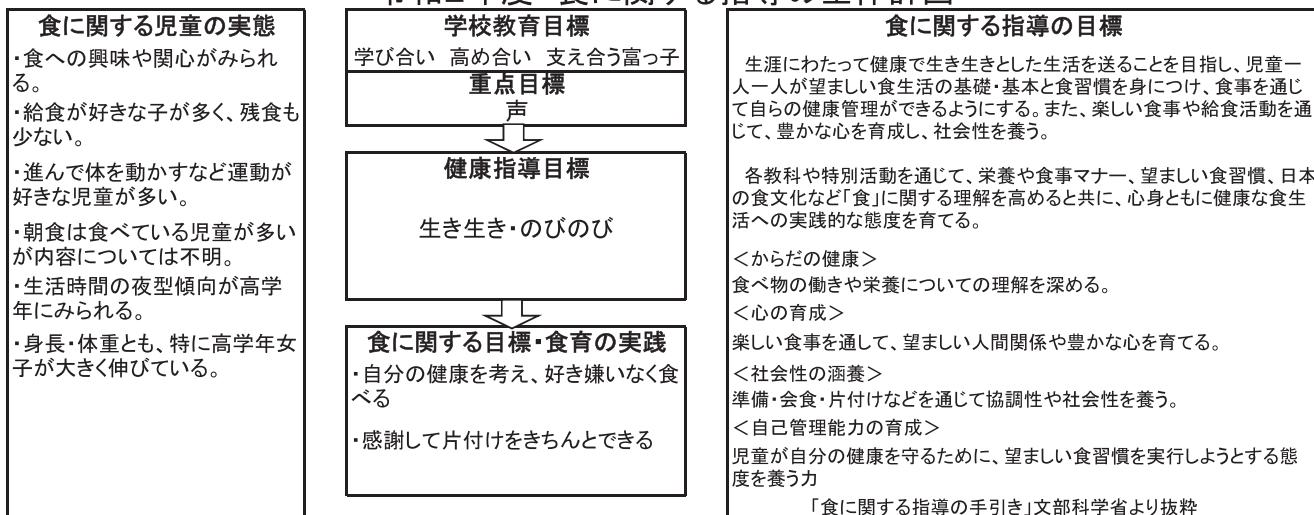


3 モデル校における取組【裾野市立富岡第一小学校】

令和2年度 食に関する指導の全体計画



各学年の発達段階に応じた食に関する指導の到達目標			
幼稚園・保育園	低学年	中学年	高学年
	<ul style="list-style-type: none"> ・食べ物に興味関心をもち、食品の名前がわかるようにする ・みんなと楽しく食べることができるようになる 	<ul style="list-style-type: none"> ・食べ物を働きによって、3つのグループに分けられることがわかるようになる ・好き嫌いなく食べることができるようになる 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常の食事に関心をもち、バランスのとれた食事の大切さがわかるようになる ・食事を通して豊かな心と好ましい人間関係を育てるようになる

毎月19日は食育の日		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		1学期				2学期				3学期			
特別活動	学級活動及び給食時間	社会性の涵養 給食の約束	体の健康 食べ物の栄養	自己管理能力の育成 食べ物への関心	心の育成 食べ物や生産者への感謝								
		<ul style="list-style-type: none"> ・上手な配膳をしよう ・上手な後片づけをしよう ・栄養士教室訪問 ・地場産物、旬の食材を活用した献立の日常化 ・毎月19~23日「ふるさと給食の日」の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・よくかんで食べよう ・食品の3つのグループを知ろう ・給食当番の衛生チェック ・季節の食べ物を知ろう ・校内放送やHPの活用 ・行事食、郷土食、世界の料理を取り入れる 	<ul style="list-style-type: none"> ・地元の食材に親しうる ・食べ物を大切にしよう ・何でも食べよう ・感謝して食べよう ・食事のマナーを覚えよう ・楽しい雰囲気で食べよう 									
	給食行事		ふるさと給食週間							学校給食週間			
	児童会行事	1年迎会						富っ子のつどい			6年送会		
	学校行事	入学式	運動会					持久走大会					卒業式

教科との関連	1年		2年		3年		4年		5年		6年	
	国語	おおきなかぶ⑦ まめ①					手で食べるはしで食べる ②		注文の多い料理店⑦		日本の魅力 再発見②	
社会					わたしたちのまちみんなのまち⑥ 店ではたらく人⑩ 農家のしごと⑪		わたしたちの県⑫①		私たちの生活と食料生産 ⑥~⑨			
理科					植物の育ち方④~⑨						からだのつくりとはたらき ⑤ 水溶液の性質⑪	
生活家庭	がっこうたんけん④	わたしたちのやさい ばたけ⑤~⑪						クッキングはじめの一歩⑪⑫(お茶の煎れ方)	できることを増やしてクッキング⑤ こんだてを工夫して⑪⑫			
体育					健康な生活②		体の発育と健康②				病気の予防⑥②	
道徳												
総合的な学習の時間					・お茶				・米作り			
家庭・地域との連携	・地産地消給食 ・献立表	・試食会 ・給食だより			・学校保健委員会 ・食育だより							
個別的な相談指導	・学校生活管理指導表に基づくアレルギー相談(養護教諭との連携) ・生活習慣病検診結果をもとにした事後指導											

○取組一覧

【裾野市立富岡第一小学校】

時期	対象	時間	【活動名】 活動内容	指導者等	栄養教諭 の関わり	連携		事例紹介 ・備考
						家庭	地域	
通年	全校	給食の時間	【静岡茶を活用した学校給食の実施】 静岡茶が身近なものになることを目的に、静岡茶を活用した献立を提供し、おたよりや給食放送を使って静岡茶についての理解を深める。	栄養教諭	有	○	○	取組一両校1
通年	全校児童 保護者	—	【食育だより等の活用】 食育だよりや給食放送などを使って、食事バランスや朝食摂取、食事マナーについて考え、実践しようとする意欲をもつ。	栄養教諭	有	○		参考資料
通年	全校児童 保護者	—	【学校ホームページを活用したレシピ紹介】 給食で提供したお茶を使った献立についてレシピを紹介をする。また、各学年で実施した食育についても、随時紹介する。	栄養教諭	有	○	○	
5月	3年生	総合的な 学習の時間	【茶摘み体験】 茶摘みが身近なところで行われていることを知り、お茶の葉がどのように収穫されているかを、体験を通して確かめる。	地域の生産者	有		○	中止
6~7月	3年生	総合的な 学習の時間	【手もみ茶体験】 お茶の手もみ体験することで、収穫したお茶の葉がどのように加工されていくのかを知る。	手もみ保存会	有		○	中止
6~7月	3年生	総合的な 学習の時間	【茶レンジ！お茶博士！】 お茶の歴史、栄養や成分、淹れ方、お茶を使った製品など、それぞれテーマを決めて調べ学習を行い、新聞にまとめる。	担任	有			
7月	3年生	総合的な 学習の時間	【おいしいお茶の淹れ方を知ろう】 おいしいお茶の淹れ方について体験し、お茶を味わう。	栄養教諭 担任	有			取組一富岡1
9月	全校児童	給食の時間	【冷茶を味わおう】 地域の茶畑でできた茶葉でキーパーに冷茶を作り、各クラスで味わう。	栄養教諭 用務員 担任	有			取組一富岡2
9月	6年生	家庭科	【朝食指導】 テーマに合った朝食の献立を考える。	担任 栄養教諭	有	○		取組一両校3
10月	5・6年生	—	【第Ⅰ期朝食調査】 「食育啓発リーフレット」（県教委発行）による朝食調査。	担任	有	○		取組一両校3
10月	全校	—	【静岡茶の愛飲・静岡茶を味わおう】 全児童に静岡県産茶葉を配布し、家庭で静岡茶を楽しむ機会を提供することで愛飲促進を図る。	担任 栄養教諭	有	○	○	取組一両校2
10月	保護者 児童	家庭教育学級	【静岡茶講座】 親子でおいしいお茶の淹れ方やお茶のおいしさを知り、家庭で実践してみようという意欲を持つ。	地域の製茶店	有	○	○	中止
10月	4年生	総合的な 学習の時間	【お茶のみりょくってなんだろう】 社会科でお茶が静岡県の特産物であることを知った子どもたちが、お茶の栽培方法や収穫時期などについて調べ、茶の都ミュージアムへの社会科見学につなげる。	担任	無			取組一富岡4
11月	5年生	家庭科	【朝食指導①】 バランスの良い朝ごはんの大切さについて知る。（食育啓発リーフレット活用）	担任 栄養教諭	有	○		取組一両校3
11月 10日	6年生	特別活動	【茶道体験】 社会科で学んだお茶の作法や文化について、実際に体験することで理解を深める。	茶道講師	有		○	取組一富岡3
11月 13日	4年生	社会科	【社会科見学】 お茶の歴史や栽培、製茶方法を実物を見て学び、静岡県とお茶の関係について理解を深める。	担任 栄養教諭	有			取組一富岡4
12月	5年生	家庭科	【お茶の淹れ方の授業】 おいしいお茶の淹れ方について体験し、お茶を味わう。	栄養教諭 担任	有			取組一富岡5
12月	5・6年生	—	【第Ⅱ期朝食調査】 「食育啓発リーフレット」（県教委発行）による朝食調査。	担任	有	○		取組一両校3
12月	PTA	—	【食育講演会】 講師を招き、食べることの大切さや朝食についてなどについての講演会を開催する。	講師	有	○		取組一両校4
1月	全校	—	【静岡茶の愛飲・学校で静岡茶を飲もう】 粉末のスティック茶を配付し、家庭で水筒に入れて学校に持参し、休み時間に飲んだり、お茶うがいをしたりする。	栄養教諭 担任	有	○		取組一両校2
通年	全校	総合的な学習 の時間他	【お茶摘み・野菜作り他】 地域学校協働本部実行委員会「富っ子スクール」の協力を得て、お茶摘み体験、米作り、野菜作り等の体験活動を行う。	富っ子スクール 担任	有		○	取組一富岡6

●取組一富岡1

[おいしいお茶の淹れ方を知ろう] (3年生・総合的な学習の時間)

食文化

ねらい：お茶を簡単においしく淹れる方法を知り、家庭で実践しようとする意欲を持つ。

家庭・地域との連携：HPでの紹介。

総合的な学習の時間に、お茶について調べ学習をした児童が、実際にお茶を淹れて飲む体験をした。おいしいお茶の淹れ方について、栄養教諭が説明した後、班ごとに実習を行った。一煎目、二煎目と淹れて、色や味、かおりの違いを感じることができるようにした。

【児童の感想】

- ・茶わんの持ち方、お湯やお茶の葉の入れる量など教えてもらいました。家でも学校でやったことを思い出して、家族にお茶をいれてあげたいです。
- ・私はお茶をいれて飲むのを楽しみにしていました。お茶を班のみんなといれて、楽しかったです。
- ・お茶の味は渋みや苦み、うま味などちがいがあり、いれ方によって味がちがうことがわかりました。



急須でお茶を淹れた経験がない児童が多かったので、初めて急須に触れ、家庭でも実践しようという意欲を持つことができた。事前に淹れ方の説明をしてから実践したが、湯の量や手順に戸惑う児童が多く、低学年で実施する際には担任、栄養教諭以外にも、保護者など複数の大人的支援があると良いと感じた。

●取組一富岡2

[冷茶を味わおう] (全校・給食の時間他)

食文化
食品を選択する能力

ねらい：お茶は苦味や渋みがあるため苦手と感じている子が、苦味の少ない冷茶を

飲むことで、お茶のおいしさに気づき、積極的にお茶を飲もうとする意欲を育てる。

地域の茶畠で摘んだ茶葉を使う事で、お茶が身近なところでも作られていることを知る。

家庭・地域との連携：HPで紹介。

学年ごとに日を決めて、各クラスに冷茶の入ったキーパーを配り、冷茶を味わった。新型コロナウイルス感染症予防対策のため、キーパーに触れる前には手指を消毒する、担任が配るなど約束を決めて実施した。



【児童の感想】

- ・ぼくはあまりお茶を飲まないけれど、冷たいお茶はおいしく感じたので、また飲みたいです。
- ・お茶は苦いと思っていたけれど、今日のお茶は苦さと甘さのバランスがちょうど良く、おいしかったです。
- ・お茶の味が濃く、冷えていたのでとてもおいしかったです。

9月の暑い時期に実施したこともあり、冷茶は児童にも教職員にも好評だった。子供たちにとっては、温かいお茶より冷茶の方が苦味が少なく飲みやすいようだった。

今回は各クラス1日のみの実施であったため、今後回数を増やしていくために道具や人員の調整が必要である。

●取組一富岡3

[茶道体験] (6年生・特別活動)

食文化
社会性

ねらい：社会科（室町時代）で学んだお茶の作法や文化について、実際に体験することで理解を深める。

家庭・地域との連携：HPでの紹介。

地域の団体に講師を依頼。

抹茶の点て方や頂き方を教わり、実際に自分たちでお茶を点てて茶菓子と一緒に味わった。

床の間の掛け軸や花の意味、畳への上がり方や美しいお辞儀の作法についても教わった。

【児童の感想】

- ・お茶をたてる時の手の動かし方が難しかったです。抹茶は思っていたよりも苦かったけれど、おいしかったです。
- ・茶道は初めてだったので、ちょっと緊張したけれど楽しかったです。上手にできてよかったです。
- ・たたみの上がり方やお辞儀のやり方にも決まりがあることを知りました。



初めて抹茶を点てるという児童が多く、社会科の授業で習った茶の湯の文化に触れる貴重な経験となった。

継続して実施したいが、そのためには講師や予算等の調整が必要である。

●取組一富岡4

[社会科見学] (4年生・社会科) ※[お茶のみりよくって何だろう] (総合的な学習の時間)

食文化

ねらい：ふじのくに茶の都ミュージアムを見学することで、お茶についてより興味・関心を持ち、

今後の学習活動に活かしていく。

家庭・地域との連携：おたより、HPでの紹介。

社会科でお茶が静岡県の特産物であることを知り、お茶の栽培方法や収穫時期について調べ学習をした児童が、ふじのくに茶の都ミュージアムで、広大な茶畠や製茶に使用する機械、世界のお茶などの展示物を見学し、茶産業や静岡茶の歴史について学びを深めた。



【児童の感想】

- ・お茶ミュージアムにはいろいろな展示物があり、とてもおもしろかったです。
- ・いろいろな種類のお茶の葉があり、見た目やにおいがちがうことがわかりました。
- ・お茶を作るための機械を見てることができて、お茶の葉がどうやってお茶になるのかがわかりました。

製茶に使用する機械やいろいろな種類の茶葉などの展示物を見ることで、調べ学習の内容をより深めることができた。移動時間が長くかかるため難しい部分もあるが、もう少し見学をする時間や体験活動の時間を確保し、子供が気になった展示物をじっくりと見る時間が作れると良いと感じた。

【おいしいお茶をいれてみよう】(5年生・家庭科)

小学校 第5学年 家庭科学習指導案

指導者 T1 : 学級担任

T2 : 栄養教諭

題材名 クッキングはじめの一歩「おいしいお茶をいれてみよう」(本時2・3/3時間)

2 本時の目標

ガスコンロの使い方を学習した児童が、おいしいお茶の淹れ方を理解し、家庭でもやってみようという意欲を持つことができる。

3 食育の視点

・静岡県の特産物であり、昔から日本人の食生活の中で親しまれてきたお茶について理解を深める。【食文化】

4 学習内容

	教師の動きかけと予想される子供の表れ	☆支援	●留意点	◎評価 (形態)
導入 20分	1. 身支度と手洗いを行い、器具を準備する(T1) (一斉) ○使用する器具を水洗いする。 ○やかんにお湯を沸かす。	●器具やお湯を扱う時の注意点や、飲食をする際に気を付けることを伝える。	③ 冷ましておいたお湯を、きゅうすに入れる。	① お湯の温度は、 <u>70</u> ℃ が適温 お湯をわかし、やかんの熱湯から湯冷ましなどにお湯を移して冷ます。 (一煎目：やかん→ポット→湯冷まし→茶碗)
展開 60分	2. お茶について知る(T1) (一斉) ○緑茶、ウーロン茶、紅茶の原料は同じお茶の葉である。 ○緑茶には品種やされた場所によっていろいろな種類がある。 ・ウーロン茶や紅茶は同じお茶からできているんだね。 ○お茶にはこんなにたくさん種類があるんだね。	☆必要な水の量を示し、準備がスムーズにできるようにする。 ☆茶葉の種類について写真を使って示すことにより、理解をつながす。	④ 待ち時間 (しん出時間) は、 <u>1分</u> ⑤ 注ぎ方 同じ量、同じ濃さにするために、 <u>回し注ぎ</u> をする。 「ま味成分のつまつた「コールドドロップ」」 いちばん好きな味に○をつこう。 ☆ちがいを見つけよう。	② お茶の量は <u>2</u> ~ <u>3</u> g (小さじ <u>1</u> 杯)

おいしいお茶をいれてみよう。

1 煎目	2 煎目	3 煎目
ポイント	ポット(=ゆだね)からお湯を注ぐ お湯の冷まし方 待ち時間など	ポット(=ゆだね)からお湯を注ぐ お湯の冷まし方 待ち時間 60秒
味のちがい 色のちがい など	・うまい色で、香りがいい。 ・おいしさがなかった。 ・色もこなかった。 ・おいしかった。	・緑色だった。 ・おいしさが少しあがった。 ・おいしかった。
○使う器具を片付け方を伝える。	●ワークシートにポイントを記入する。	●ワークシートにポイントを記入する。
○お茶についてよく触れた。 我が家でもかじりあつた。	☆淹れ方のポイントを掲示し、いつでも確認できるようにしておく。	☆淹れ方のポイントを掲示し、いつでも確認できるようにしておく。
○机間指導の中で、よいつながりをひろい、全体に広げることで理解を深める。	●急須にお湯を入れる前後の茶葉の変化にも触れる。	●急須にお湯を入れる前後の茶葉の変化にも触れる。
○二煎目を淹れる時にお茶葉子を配る。二煎目、三煎目と滋味が増していくため、甘い菓子が合うことを伝える。	☆二煎目を淹れて飲む。 ・お湯を冷ます手順はどうだったかな。 ・上手にいれることができるかな。	☆二煎目を淹れて、ちがいを比べる。 ・だんだんと苦くなっている気がするよ。 ・わたしは一煎目がいちばん好きだな。
○使った器具を片付ける。(T1)	●茶葉の片付け方を伝える。	●茶葉の片付け方を伝える。
4. 振り返り (T1) (個人) ○ワークシートに一煎目から三煎目までのちがいや、振り返りを記入する。	○おいしいお茶の淹れ方を理解し、家庭でもやってみようという意欲を持つことができたか。 【主体的に学習に取り組む態度ワークシート・発表】	○おいしいお茶の淹れ方を理解し、家庭でもやってみようという意欲を持つことができたか。 【主体的に学習に取り組む態度ワークシート・発表】

●取組一富岡6

[富っ子スクール(地域学校協働本部実行委員会)]との連携

お茶摘み



3年生が地域の茶畠でお茶摘みをする予定だったが、残念ながら臨時休業でできなくなってしまった。

そこで、「富っ子スクール」のボランティアの方々が、子供たちに代わってお茶摘みをしてくれた。刈った後は、茶葉に混じった茎や固い葉を手で取り除き、できるだけよいお茶になるように作業を進めてくれた。



摘んだ茶葉は地域の製茶工場で製茶加工をしてもらい、給食や授業など、いろいろな場面で活用している。

野菜づくり

ほかにも、米作り、さつまいもや玉ねぎ、大根作りなど様々な場面で支援してもらっている。



一人一人に、丁寧に教えてくれます。



収穫したお芋で
焼き芋大会！



玉ねぎや大根は家に持ち帰り、おいしく調理してもらいます♪

立派なもち米が
できました！

